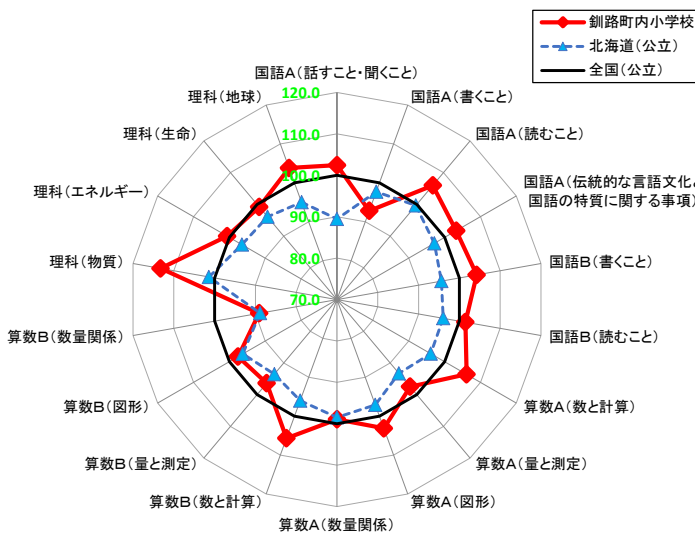


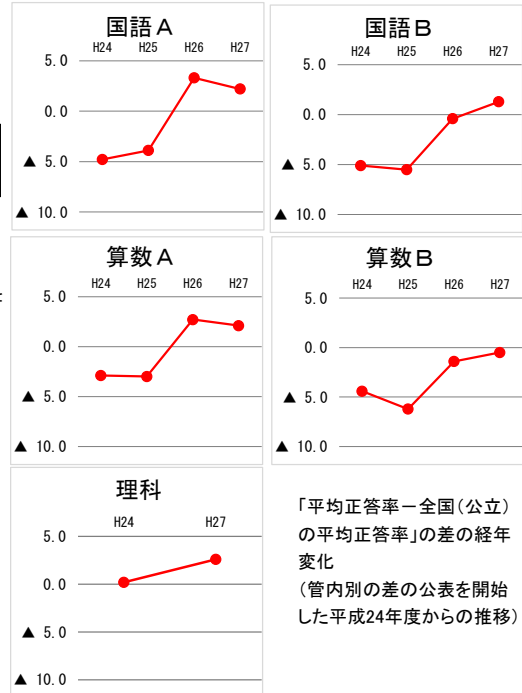
釧路町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:5、児童数:188名)

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

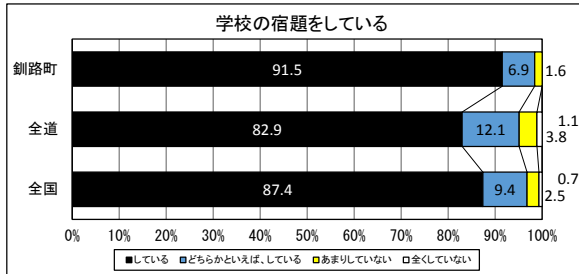


【平均正答率の全国との差の推移】

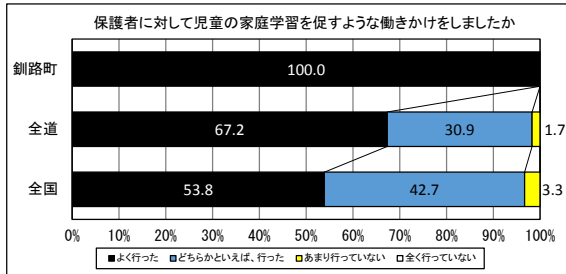


「平均正答率－全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化
(管内別の差の公表を開始した平成24年度からの推移)

【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aは全国の平均正答率より高く、「話すこと・聞くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」では全国を上回っている。 ○ 国語Bは全国の平均正答率より高く、「全ての領域」において、全国と同じか上回っている。 ○ 算数Aは全国の平均正答率より高く、「数と計算」「図形」は全国を上回っている。 ○ 算数Bは全国の平均正答率より若干低いが、平成26年度と比べると改善している。「数量関係」は全国を下回り、課題が見られる。 ○ 理科は全国の平均正答率より高く、「物質」「エネルギー」「地球」は全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭での学習を計画的に行っている児童の割合は高いが、テレビ・ビデオ・DVDの視聴時間や携帯電話やスマートフォンでの通話やメール、インターネットを利用する時間が長く、家庭での学習時間が短い傾向にあることから、家庭と連携を図り生活リズム改善の取組を継続的に行う。 ○ 今後も、日常の授業において「課題の提示」や「学習の振り返り」を位置付けた指導を継続的にを行い、学習内容の定着を図る。 ○ 児童が地域とのつながりを実感することができるよう、地域の行事への積極的な参加を促したり、学校支援地域本部事業等を活用したりするなどして、学校と地域の結び付きを強めていく。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習に対する意欲が高い傾向にある。 ○ テレビ等の視聴時間やゲーム等の利用時間が長い傾向にある。 ○ 地域、社会への関心が低い傾向にある。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭学習の課題の与え方について全教職員で共通理解を図っている。 ○ 「課題の提示」や「学習の振り返り」を位置付けた学習を計画的に行っている。 	

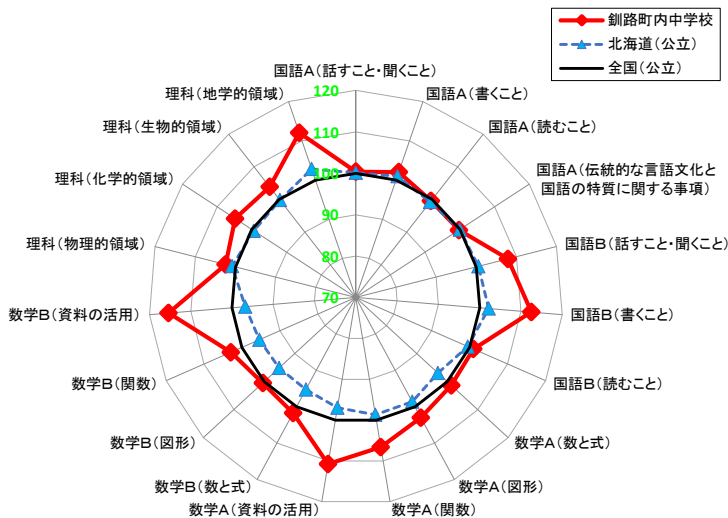
【釧路町の学力向上策】

- ◎ 望ましい生活習慣の確立を目指し、家庭との連携を図った「アウトメディアプロジェクト」「生活リズムチェックシート」の取組の推進
- ◎ 学校が組織として総合力を高め、教育活動を行う「学校力向上」の取組の推進
- ◎ 教職員一人一人の資質向上を図るための「教師力向上研修」「学力向上セミナー」「教務担当者会議」などの取組の充実

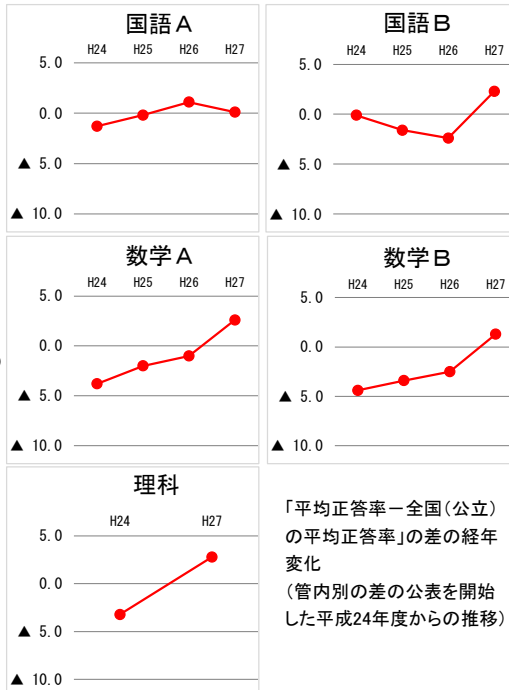
釧路町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:4、生徒数:196名)

【教科全体の状況】

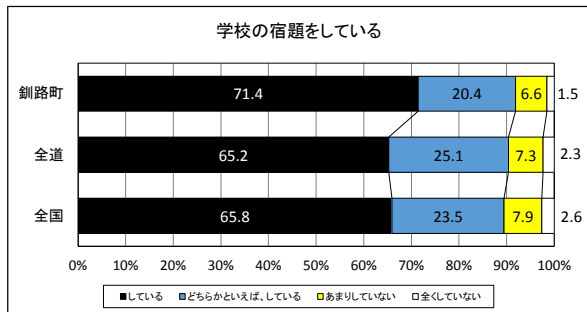
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



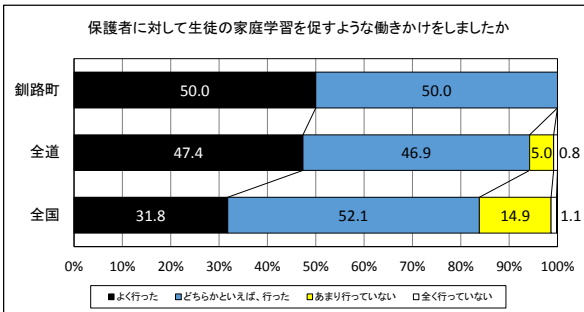
【平均正答率の全国との差の推移】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aは全国の平均正答率より高く、「話すこと・聞くこと」「書くこと」では全国を上回っている。 ○ 国語Bは全国の平均正答率より高く、「全ての領域」において、全国と同じか上回っている。 ○ 数学Aは全国の平均正答率より高く、「全ての領域」において、全国を上回っている。 ○ 数学Bは全国の平均正答率より高く、「全ての領域」において、全国を上回っている。 ○ 理科は全国の平均正答率より高く、全ての「領域」において、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭での学習を計画的に行っている生徒の割合は高いが、「予習」は「復習」より低い傾向にあることから、生徒が予習と復習をバランスよく取り組むことができるよう家庭学習の質を向上させる指導の充実を図る。 ○ 携帯電話やスマートフォンでの通話やメール、インターネットの利用時間やゲーム等の使用時間が長いことから、家庭と連携を図り、家庭学習の時間を十分に確保する指導を継続的に行う。 ○ 今後も、「ねらいを明確にした授業」や「学習の振り返る学習」を指導を継続的にを行い、学習内容の定着を図る。 ○ 生徒が地域とのつながりを実感することができるよう、地域の行事への積極的な参加を促したり、授業で社会の出来事や問題を取り上げたり、学校支援地域本部事業等を活用したりするなどして、地域や社会への関心を高めていく。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 将来の夢や目標をもつ生徒の割合が高い。 ○ テレビ等の視聴時間やゲーム等の利用時間が長い傾向にある。 ○ 地域、社会への関心が低い傾向にある。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業において、「話し合い」や「表現」する活動を行っている割合が高い。 ○ 家庭での学習方法等を具体例を挙げながら、生徒に教えている割合が高い。 	

【釧路町の学力向上策】

- ◎ 望ましい生活習慣の確立を目指し、家庭との連携を図った「アウトメディアプロジェクト」「生活リズムチェックシート」の取組の推進
- ◎ 学校が組織として総合力を高め、教育活動を行う「学校力向上」の取組の推進
- ◎ 教職員一人一人の資質向上を図るための「教師力向上研修」「学力向上セミナー」「教務担当者会議」などの取組の充実